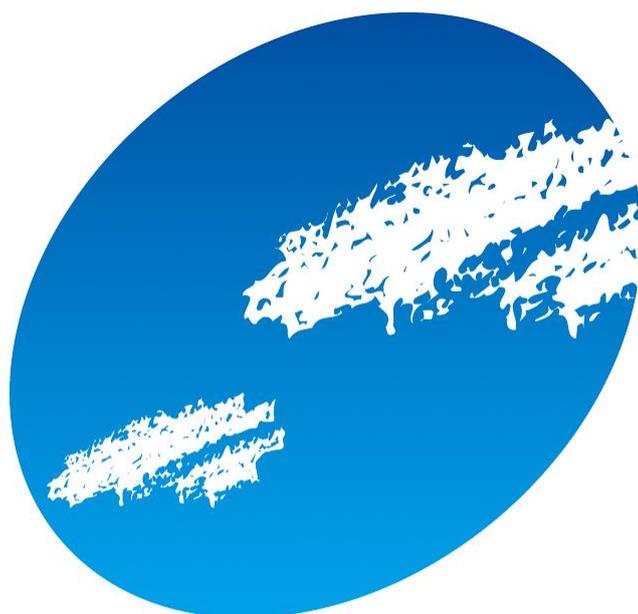


**令和元年度上半期
ディスクロージャー誌**



JAあおぞら

令和元年8月

あおぞら農業協同組合

I. ごあいさつ

いつもJAあおぞらをご利用いただき、ありがとうございます。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるようリレーションシップバンキング（長期的な信頼関係にもとづく金融業務）の機能強化に向け鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆さま方の当JAに対するご理解を更に深めていただくため、自主的に、令和元年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。

是非、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年10月31日
経営管理委員会会長 山川 政文

II. 当JAの概要〔令和元年8月末現在〕

名 称	あおぞら農業協同組合		
役職員数	144人		
組合員数	正組合員	1,336人	
	准組合員	939人	
出 資 金	880百万円		
貯 金 残 高	19,953百万円		
貸 出 金 残 高	4,060百万円		

店舗一覧

（令和元年8月31日現在）

店舗名	住 所	電話番号	CD/ATM 設置 台数
本 所	有明町野井倉1373-1	474-1211	
伊崎田支所	有明町伊崎田8883	474-0102	
西部支所	有明町野神3605-1	475-0022	
通山出向所	有明町野井倉8145	477-0524	
蓬原出向所	有明町蓬原1333-1	475-0123	
（店舗外CD・ATM設置台数 <u>3</u> 台）			
	アイショップ西部店	471-5060	ATM 1台
	Aコープあおぞら店	471-4366	ATM 1台
	志布志市役所本庁	474-2092	ATM 1台

Ⅲ. 開示項目

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

	令和元年8月末	平成31年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	9	8	1
危険債権	41	22	19
要管理債権	0	0	0
小計	50	30	20
正常債権	4,022	4,110	▲88
合計	4,072	4,140	▲68

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、更生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。（以下「破産更生債権等」という。）
自己査定では、破綻先債権及び実質破綻先債権にあたる。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状況及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権。
自己査定では、破綻懸念先債権にあたる。

注3：要管理債権

自己査定において要注意に区分された債務者に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権。

注4：正常債権

債務者の財務状況及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等・危険債権及び要管理債権以外の債権をいう。

令和元年度上期 不良債権比率	1.2%
----------------	------

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和元年8月末	平成31年2月末
16.19%	16.73%

「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）（バーゼルⅢ）に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和元年8月末	平成31年2月末	平成30年8月末
貯金	19,953	19,625	20,965
貸出金	4,060	4,127	4,099
預金	13,718	13,278	14,745
有価証券	0	0	0

IV. 地域貢献活動

志布志市有明町の基幹産業である農業の活性化が、地域や組合員をはじめとした地域住民の暮らしの向上につながります。そうした意味で、営農活動向上に向けた取り組みをすすめるとともに積極的な販売を通じ、農業による暮らしの基盤をつくること何よりも基本であると考えております。

高齢化が進む中で、健康づくり活動として、各種教室の開催や巡回健診、人間ドックを実施しております。また、総合福祉センターを拠点とし、介護事業など積極的な取り組みを進めております。食生活の改善は、女性部を中心に加工センターを活用し、安全食品の手作り加工や自給運動を促進しております。

次世代を担う子供たちの育成に向けた取り組みとして、「親と子の集い」の開催や有明町の各小学校6年生に対する志布志市有明町の特産物（いちご）配布を通じた地域農業への理解促進など実施致しております。

今後とも、経済的な豊かさ、身体的な豊かさ（健康）、心の豊かさを求めて、可能な限り地域の幸せづくりに貢献したいと考えます。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

【貯金残高 19,953百万円】

(2) 貯金商品

当JAの代表的な貯金商品として、日常のお出し入れ、公共料金の自動支払・給与・年金等の自動受取など家計簿がわりにご利用頂ける普通貯金や、毎月一定額のお積立で着実に資金づくりができる定期積金や懸賞金付定期貯金をご提供しています。本商品の内容や、この他当JAで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへの貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

貸出金残高	4,060百万円	
うち組合員等	1,970百万円	48.5%
うち地方公共団体等	1,754百万円	43.2%
うちその他	336百万円	8.3%
貯金積金に占める貸出金の割合		20.3%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や志布志市と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資も取扱っています。なお、詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

資金名	取扱実績	制度の概要
農業近代化資金	194百万円	農業者等が資本装備の高度化及び経営の近代化を図るために必要な資金を国及び県の助成（利子補給）により低利で融資します。
農業改良資金	0百万円	農業の担い手が農業の改善を目的として創意と自主性を生かしつつ農産物の加工を始めるときや新作物に取り組む場合、或いは新技術を導入する場合など高リスク農業にチャレンジすることを支援する資金（無利子）。
農業振興資金	0百万円	国の融資制度の対象とならない分野で、特に本県農業振興上必要となる部門に対し融資します。
日本政策金融公庫資金	0百万円	経営改善のための一般的な長期資金で、償還期限が長く資金規模の大きいものを対象とする資金（有利子） （各資金の種類）・農業経営基盤強化資金（スーパーL）・経営体育成強化資金

上記以外の制度資金取り扱い実績額は、171百万円となっております。

(3) 融資商品

当JAの代表的な融資商品として、自動車購入等に係る一切の資金をご融資するマイカーローンや自己住宅の新築・購入・増改築等の資金をご融資する住宅ローン・リフォームローン等をご提供しています。本商品の内容や、この他当JAで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所金融共済課へご照会ください。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

(1) 文化的・社会的貢献

- 地域行事への参加
- 地域の清掃活動
- 各種農業関連イベントや、地域活動への協賛・後援
- 地域の交通安全活動

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

- 年金友の会（企画旅行・ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会の開催）

(3) 情報提供活動

JA広報誌「群青」及びコミュニティー誌「喜楽」を発行し、地域の情報や農家紹介、子牛セリ市情報などJAならではの暮らしに役立つ情報をご提供しております。

(4) 店舗体制

(令和元年8月31日現在)

店舗名	住所	電話番号	CD/ATM 設置 台数
本 所	有明町野井倉1373-1	474-1211	ATM1台
伊崎田支所	有明町伊崎田8883	474-0102	
西部支所	有明町野神3605-1	475-0022	
通山出向所	有明町野井倉8145	477-0524	
蓬原出向所	有明町蓬原1333-1	475-0123	
燃料機械センター	有明町野神3551-1	475-1212	
給油所	有明町野神3605-1	475-1150	
茶業センター	有明町野神3205	475-2185	
アイショップ	有明町野神3604-2	471-5060	
一丁目	有明町野井倉1207-1	471-4664	
葬祭センター	有明町野井倉1222	471-4444	
総合福祉センター	有明町蓬原1333-1	471-5772	
総合福祉センター	有明町蓬原1330-20	475-0335	
第2ホーム			
肉用牛繁殖実験センター	有明町野井倉2386-2	474-1280	
6次化加工センター	有明町野井倉1229-1	474-1521	

(5) トピックス

管 理

- 経営管理委員会制度の導入 (H20. 5)
- 総員渉外活動の展開 (H20)
- 新加工センター稼動 (H22. 9)
- JAグループ鹿児島総合ポイント「JADDO (じゃっど) カード」制度始動 (H25)

金 融

- 蓬原・通山出向所、信用事業体制整備のため営業時間変更 (H19. 4)
- 伊崎田支所の店舗改装 (H21. 2)
- 新JASTEM稼動 (H23. 5)

生 活

- 総合福祉センターオープン (H18. 3)
- 農協スタンドリニューアルオープン (H22. 10)
- 総合福祉センター第二ホーム (H23. 11)

営 農

- 装置化農業（熱水消毒普及拡大）推進
- 「平山なす硬質プラスチック団地」稼動中
- 「平山ほうれん草ハウス」稼動中
- 土壌分析センター稼動中
- 堆肥センター増改築（H20. 5）
- 第9回全国和牛能力共進会、「種牛部門」において「優等賞一席」受賞
- 肉用牛繁殖実験センター稼動（H21. 3）
- ゴーヤー販売額3年連続1億円達成（H22）
- かぼちゃ重量選別機の導入（H22. 10）
- 県畜産共進会高等登録群（3頭1組）において「最優秀賞」受賞（H23）
- 土づくり実験農場の開始（農業経営の開始）（H23）
- かぼちゃの共同選果開始（H23）
- 第10回全国和牛能力共進会（長崎大会）へ2頭出品（H24）
- 「土づくり実験圃場事業」を有いろは農園へ移管（H25）

茶 業

- 里休庵稼動中
- 全国品評会「むし製玉緑茶」の部、5年連続「産地賞」受賞（H20）
- 町内9茶工場が「ISO9001」を取得（H24）
- 「ハラル」認証取得（H26）
（JA関連では初の「お茶」でハラル認証取得。日本国内や東南アジア諸国連合・中東諸国で販売開始）

産 直

- あおぞら一丁目オープン（H17. 3）
- あおぞら一丁目ぶるるん食堂オープン（H22）
- あおぞら一丁目リニューアルオープン（H27. 8）
十割そば、カフェ
- あおぞら一丁目再リニューアルオープン（H29. 5）
カフェ、定食

6次化

- 6次化加工センター稼働（H26. 12）
- 「熟し芋」が日本農業新聞「2016日本農業新聞一村逸品大賞」受賞